



どう だ ん つ つ じ

満天星

第 6 号 令和7年10月17日



QRコード
智頭小学校ホーム
ページへアクセス

～ 未来を創る子供たちへ ～

校長 池井 康二

大盛況のうちに閉幕をした2025年国際博覧会（通称：大阪・関西万博）。最終日のテレビニュースの映像では、素晴らしい世界、未来、そして人とのつながりに涙する人が映し出されていました。きっと次のサウジアラビアでの万博でも、新しいつながりを提供してくれることでしょう。

この度の万博は、閉幕時の肯定的な評価が、開催前や開催当初に予想されていたかと言えば、決してそうではありませんでした。コロナ禍や物価高騰、人材不足なども重なり、予算の高騰、工期の遅れ、環境問題などネガティブな情報が非常に多く広がり、多くの国民が「うまくいかないのではないか」「今からでもやめたほうがよいのではないか」との思いを抱いていたのも事実です。

しかし、いざ幕を開けてみると、開催当初は様々な問題点が指摘されたものの、日を追うごとに万博の意義や楽しみ方が伝えられ、多くの来場者を喜ばせる催しとなっていました。これは、博覧会関係者が周囲の声に惑わされず、テーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」のもと、批判や困難に対して真摯に向き合い、解決した結果であります。また、実直に「共創」「多様性の受容」「チャレンジ精神」「社会課題解決への意識」をこの万博を通じて世の中に伝播させたいという強い思いが、人々の共感を得て、既存メディアのみならず、SNSなどを通じて広く人々に伝わってきたものに他なりません。



先日のノーベル賞の発表において、生理学・医学賞を大阪大学の坂口志文先生が、化学賞を京都大学の北川進先生が受賞されました。日本の底力を見るようで、とてもうれしい気持ちになりました。

奇しくもお二方ともインタビューに共通したことをこたえられています。坂口先生は、発見当初「制御性T細胞」の存在を多くの研究者から「あるわけがない」と否定されていました。北川先生も「多孔性金属有機構造体」を発表当初、理解されず沢山批判されたと語っておられます。

万博も、ノーベル賞を受賞されたお二人の先生方も、初めは新しい取り組みや考えに対して否定的な声が上がっていました。これは、決して周囲を非難すべきものではありません。周囲は、既存の常識や価値をもとに、より安全だったり、無駄な労力を費やさなかったりするための善意の助言であるからです。しかし、その善意ある助言が時として、人の成長や世の中の成長を阻害する要因となっているのではないかと最近考えるようになりました。

一方で、万博における「おもてなしの心」が成功に導いた点、ノーベル賞受賞者が従来から大切にしてきた小・中・高・大における日本の公教育を経てノーベル賞につながっている点を見ると、従来のものを全て否定するのはおかしいとも感じています。

教育の世界でよく言われる言葉に「温故知新」があります。過去の知識や伝統を深く学び研究し、それを土台として新しい知識や見解、価値観を見出すという学習の姿勢や原則です。これは単に古いものを懐かしむのではなく、過去の教えや経験、成功例や失敗例を吟味し、現代や未来の課題に応用・発展させる、創造的で未来志向的な学びのあり方を意味します。

この度の秋のすてきなニュースから、我々学校現場においても未来を創る子どもたちのチャレンジと可能性を常に意識しながら、この「温故知新」の姿勢をもって、日々学びの基礎作りに励んでいきたいと感じる昨今です。

平日開催でも賑やかに！ 人権教育参観日

9月26日(金)は人権教育参観日でした。併せて、給食試食会・講演会も行われました。初めての平日開催でしたが、昨年度と変わらず多くの方の参観・参加をいただき、ありがとうございました。

各学級では、道徳や学級活動等の学習を公開しました。自分の心を見つめ、友達の考えに心動かされる児童の姿を見ていただけたことと思います。講演会では、鳥取県男女協働未来創造本部の澤田真美氏をお招きし、「ジェンダー」をテーマにお話いただきました。自分自身の心の中にある無意識のバイアス（偏見や思い込み）について考える貴重な機会となりました。参加されたPTA会員からは、「他の人の意見を聞いたり、自分の考えを言葉にしたりする中で、初めて自分のバイアスに気づかされた」「当たり前だと思っていたことが、実はそうではなかったと気づいた」といった、気づきを共有される声も聞かれました。今年度よりPTA役員の数が減る中、協力して会の運営に当たってくださったPTA教養部、人権教育推進部さんにはお世話になりました。ありがとうございました。



学習参観の様子



澤田氏



講演会ではペアトークも交えて



学年懇談会の様子

4年生 グラウンドゴルフ交流



9月17日、老人クラブの皆さんとグラウンドゴルフ交流を行いました。ホールインワンも出るなど大盛り上がりでした。

3年生 エスマートの見学



9月19日に社会科の学習で、スーパーのバックヤードを見学したり、商品を売る工夫などを聞いたりしました。

じげの子応援隊 マラソン大会試走見守り



10月7日にマラソンの試走を行いました。8名のじげの子応援隊が見守る中、児童は安心して走り切ることができました。

11月の主な行事予定

5日(水) 職員会議
6日(木) 全校集会 委員会 地区学習会
7日(金) 朝の読み聞かせ
8日(土)～10日(月) 解放文化祭
13日(木)～15日(土) 校内作品展
18日(火) トップアスリートに学ぶ
19日(水)～25日(火) メディコンウィーク
20日(木) クラブ活動 地区学習会

20日(木) 1年年長児との交流
21日(金) 朝の読み聞かせ
23日(日) 勤労感謝の日
24日(月) 振替休日
26日(水) 校内授業研究会(2年2組)
27日(木) 木もく集会 代表委員会・委員会
28日(金) 月末事務日



マラソン大会 応援募集！

10月23日(木)は、練習の成果を出し切ろうと頑張る子供たちの雄姿が沿道を駆け抜けます！
《10:25～12:05(予備日24日)》
地域の皆様、保護者の皆様、ぜひ沿道に出て、児童に温かいご声援をお願いいたします。
ファイト！ の声で、本番を盛り上げてください。

